

認知症ケアパス一覽表

この表は、地域の高齢者ができる限り住み慣れた自宅で暮らし続けられるように、また、その家族が安心できるように、認知症と疑われる症状が発生した場合に、その状態に応じたサービスが一目でわかるようにしたものです。

サービスの種類	認知症の生活機能障害	認知症の疑い	認知症を有するが日常生活は自立
			物忘れはあるが、金銭管理や買い物・書類作成等を含め、日常生活は自立している
介護予防・悪化予防 (元気でいるために)		一般介護予防事業 (p. 17, p. 21-23)	★デイサービス等 (通所系) (p. 15-16) 一般介護予防事業 (p. 17, p. 21-23)
他者とのつながり支援 (人と会える場所)		認知症カフェ (p. 6) シニアクラブ連合会 (p. 41-42)	★デイサービス等 (通所系) (p. 15-16) 認知症カフェ (p. 6) シニアクラブ連合会 (p. 41-42)
仕事・役割支援 (人の役に立ちたい)		☆ボランティアセンター (p. 33)、シルバー人材センター (p. 39-40)	
安否確認・見守り (安心して生活するために)		SOS ネットワーク (p. 28)	★ホームヘルプ等 (訪問系) (p. 15-16) SOS ネットワーク (p. 28) ☆日常生活自立支援事業 (p. 37)
生活支援 (日常生活で困ったときは)		☆ボランティアセンター (p. 33) ☆サポートさむかわ (p. 34) シルバー人材センター (p. 39-40)	★ホームヘルプ等 (訪問系) (p. 15-16)、 ごみの訪問収集 (p. 25)、 ☆サポートさむかわ (p. 34)
身体介護 (手助けが必要なとき)		—	★ホームヘルプ等 (訪問系) (p. 15-16)、 ☆車いす貸し出しサービス (p. 34)、 ☆福祉有償運送 (p. 35)
医療 (病気の相談、受診先)		認知症診療を行う医療機関や相談窓口 (p. 9-10)、在宅ケア相談窓口 (p. 44)	
家族支援 (介護をする家族のために)		介護に関する教室 (p. 27)、寒川町地域包括支援センター (p. 29-32)、 認知症カフェ (p. 6)、介護者のつどい (p. 7)、 認知症初期集中支援事業 (p. 7)、認知症サポーター養成講座 (p. 5)	
緊急時支援 (精神症状がみられる等)		生活管理指導短期宿泊 (p. 26)、認知症診療を行う医療機関 (p. 9-10)	
居住系サービス グループホーム、介護老人福祉施設等 (住まいの不安解消)		—	★住宅改修 (p. 16)、 ★福祉用具貸与、販売 (p. 16) ★グループホーム (p. 16)
家族や周囲の人への アドバイス 		<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人には人との繋がりや出かける場所があることが大切です。確認しておきましょう。 ・認知症サポーター養成講座の受講等、認知症の基礎知識を備えておきましょう。 ・今後の生活設計 (介護、金銭管理など) についてご本人と話し合ってみましょう。時々様子を見て、変化を感じたらかかりつけ医に相談しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・早目に専門医に受診し相談しましょう。受診は誰かが付添いましょう。 ・町の制度や介護サービス、困った時やストレスを感じた時の相談先を確認しておきましょう。 ・認知症の3つの「ない」を大切に、ご本人にストレスの少ない生活を心掛けましょう。 ・無理をしないで、本人ができることをやれる環境を整えましょう。 ・今後の生活の場や介護の役割分担を家族内で話し合っておきましょう。 ・介護家族の会や認知症講座に参加し、今後の見通しを立てましょう。



叱らないで。
笑って許して。

うまく言えないけど、
言いたいことは
たくさんある。

自分が壊れていく
不安に押しつぶさ
れそうです。

※認知症の人のことば



誰かの見守りがあれば 日常生活は自立	日常生活に手助け・介護が必要	常に介護が必要
服薬管理ができない、電話の応対や訪問者の対応などが1人では難しい	着替えや食事、トイレなどがうまくできない	ほぼ寝たきりで意志の疎通が困難である
★デイサービス等 (通所系) (p. 15-16)、★ホームヘルプ等 (訪問系) (p. 15-16)	★ホームヘルプ等 (訪問系) (p. 15-16)	★ホームヘルプ等 (訪問系) (p. 15-16)
★デイサービス等 (通所系) (p. 15-16) 認知症カフェ (p. 6) シニアクラブ連合会 (p. 41-42)	★デイサービス等 (通所系) (p. 15-16) 認知症カフェ (p. 6)	—
—		
★ホームヘルプ等 (訪問系) (p. 15-16)、SOS ネットワーク (p. 28) ☆日常生活自立支援事業 (p. 37)、成年後見制度 (p. 38)		★ホームヘルプ等 (訪問系) (p. 15-16) 成年後見制度 (p. 38)
配食サービス (p. 25) ☆ボランティアセンター (p. 33) シルバー人材センター (p. 39-40)	★ホームヘルプ等 (訪問系) (p. 15-16)、配食サービス (p. 25) ごみの訪問収集 (p. 25)、☆ボランティアセンター (p. 33) ☆紙おむつ代助成 (p. 26)、☆サポートさむかわ (p. 34) シルバー人材センター (p. 39-40)	
★ホームヘルプ等 (訪問系) (p. 15-16)、 ☆車いす貸し出しサービス (p. 34)、 ☆福祉有償運送 (p. 35)		★ホームヘルプ等 (訪問系) (p. 15-16)
★訪問看護 (p. 15)、★居宅療養管理指導 (p. 15) 在宅ケア相談窓口 (p. 44)、認知症診療を行う医療機関 (p. 9-10)		
介護に関する教室 (p. 27)、寒川町地域包括支援センター (p. 29-32)、 認知症カフェ (p. 6)、介護者のつどい (p. 7)、 認知症初期集中支援事業 (p. 7)		
生活管理指導短期宿泊 (p. 26)、認知症診療を行う医療機関 (p. 9-10)		
★住宅改修 (p. 16)、 ★福祉用具貸与、販売 (p. 16) ★グループホーム (p. 16)	★住宅改修 (p. 16) ★福祉用具貸与、販売 (p. 16) ★施設サービス (p. 16) ★グループホーム (p. 16)	★住宅改修 (p. 16) ★福祉用具貸与、販売 (p. 16) ★施設サービス (p. 16)
<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスや福祉サービスの手を借りましょう。 ・一人で抱えこまず、困った時やストレスを感じた時の相談先を複数持ちましょう。 ・医療の支援が必要です。本人だけで受診すると医師の説明がよくわからず、服薬の管理ができない場合があるため、誰かが付添いましょう。 ・さりげないフォローを心掛けましょう。 ・施設ケアや成年後見制度の利用を検討しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人で抱え込まず、困りごとはケアマネジャーや専門医に相談しましょう。 ・脳の障害が進行して身体機能の低下が目立ってきます。 ・急に体調を崩しやすくなりますが、自分の不調がうまく伝えられないため、周囲がサインを見逃さないように注意しましょう。 ・遠慮なく、介護サービスや福祉サービスの手を借りましょう。 ・家族が一步下がって、冷静に事態を把握し、介護者自身の健康管理に気を付けましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉以外のコミュニケーション (スキミングや表情、しぐさから気持ちをくみ取るなど) を心掛けましょう。 ・食べ物を飲み込む、痰を吐きだすことが上手にできません。気管に食物が入ったり、口の中の雑菌が肺に入って肺炎を起こしやすくなります。 ・介護や医療の専門職と、看取りに備えた相談をしておきましょう。

※介護保険サービス及び総合事業の介護予防・生活支援サービスには「★」、社会福祉協議会のサービスには「☆」をつけています。各サービスの内容やお問い合わせ先は、それぞれのページに掲載しています。